

様式第七

宅地造成又は特定盛土等に関する工事の変更許可申請書

宅地造成及び特定盛土等規制法 $\left\{ \begin{array}{l} \text{第16条第1項} \\ \text{第35条第1項} \end{array} \right\}$ の規定により、 変更の許可を申請します。 20xx 年 ○○月 ○○日 千葉県知事 様 申請者 氏名 (株) ○○ 代表取締役 ○○ ○○					※手数料欄	
1 工事主住所氏名 (法人役員住所氏名)		千葉県□□市□□町△-◇-▽ (株) ○○ (千葉県□□市□□町△-◇-▽ ○○ ○○)				
2 設計者住所氏名		□□県□□市□□町△-◇-▽ ○○ ○○				
3 工事施行者住所氏名		□□県□□市□□町△-◇-▽ ○○ ○○				
4 土地の所在地及び地番 (代表地点の緯度経度)		千葉県□□市□□町△-◇-▽ (緯度: ○○ 度 ○○ 分 ○○ 秒、 経度: ○○ 度 ○○ 分 ○○ 秒)				
5 土地の面積		○○○. ○○ 平方メートル				
6 工事着手前の土地利用状況		○○として利用				
7 工事完了後の土地利用		○○として利用				
8 盛土のタイプ		平地盛土、 腹付け盛土 ・谷埋め盛土				
9 土地の地形		溪流等への該当 有・ 無				
工事概要	イ 盛土又は切土の高さ	○○. ○ メートル				
	ロ 盛土又は切土をする土地の面積	○○○. ○○ 平方メートル				
	ハ 盛土又は切土の土量	盛土	○○○. ○○ 立方メートル			
		切土	○○○. ○○ 立方メートル			
	ニ 擁壁	番号	構造	高さ	延長	
		1	鉄筋コンクリート造	○ メートル	○ メートル	
		2	間知石積	○	○	
	ホ 崖面崩壊防止施設	番号	種類	高さ	延長	
		1	鋼製枠工	○ メートル	○ メートル	
2		大型かご枠工	○	○		

		番 号	種 類	内法寸法	延 長
へ 排 水 施 設		1	暗渠排水工	○ センチメートル	○ メートル
		2	法肩排水工	○	○
	ト 崖面の保護の方法	(政令第 15 条第 1 項に掲げる措置を記載)			
	チ 崖面以外の地表面の保護の方法	(政令第 15 条第 2 項に掲げる措置を記載)			
	リ 工事中の危害防止のための措置	(工事施行中の防災対策について記載)			
	ヌ そ の 他 の 措 置	(必要に応じて記載)			
	ル 工事着手予定年月日	2 0 × × 年 ○ ○ 月 ○ ○ 日			
	ヲ 工事完了予定年月日	2 0 × × 年 ○ ○ 月 ○ ○ 日			
	ワ 工 程 の 概 要	(必要に応じ工程表を添付して記載)			
11 そ の 他 必 要 な 事 項		・ 他法令による許認可の状況をすべて記載 ・ 現場管理者の氏名又は名称と連絡先を記載			
12 変 更 の 理 由		○○○○○○○○○○のため			
13 許 可 番 号		第○○○○○号			
※受 付 欄	※決 裁 欄	許可に当た ※ っ て 付した条件		※許 可 番 号 欄	
年 月 日				年 月 日	
第 号				第 号	
係員氏名				係員氏名	
〔注意〕 1 ※印のある欄は記入しないでください。 2 申請者、1 欄の工事主、2 欄の設計者又は 3 欄の工事施行者が法人であるときは、氏名は、当該法人の名称及び代表者の氏名を記入してください。 3 1 欄の工事主が法人であるときは、工事主住所氏名のほか、当該法人の役員住所氏名を記入してください。 4 2 欄は、資格を有する者の設計によらなければならない工事を含むときは、氏名の横に○印を付してください。 5 3 欄は、未定のときは、後で定まってから工事着手前に届け出てください。 6 4 欄は、代表地点の緯度及び経度を世界測地系に従って測量し、小数点以下第一位まで記入してください。 7 8 欄は、該当する盛土タイプに○印を付してください(複数選択可)。 8 9 欄は、溪流等(令第 7 条第 2 項第 2 号に規定する土地をいう。)への該当の有無のいずれかに○印を付してください。					

- 9 11 欄は、宅地造成又は特定盛土等に関する工事を施行することについて他の法令による許可、認可等を要する場合においてのみ、その許可、認可等の手続の状況を記入してください。
- 10 11 欄は、現場管理者の住所及び氏名（法人の場合は、法人の名称及び代表者の氏名）を記入してください。未定のときは、後で定まってから工事着手前に届け出てください。
- 11 申請書の添付資料として、変更に係る事項の新旧を対照した書類を提出してください。